

N P O 等 活 動 企 画 書

提出年月日:令和元年 月 日

団体名	
所在地	〒
担当者名	
連絡先	TEL: FAX: Eメール:

※この様式ならびに企画にかかる予算の詳細、団体の概要(規約等)、団体の活動実績は必須で、補足資料は任意です。

企画のタイトル

① 企画の目的

目的・趣旨

テーマ(原子力を含むエネルギーや放射線等理解促進活動など)

② 企画の内容(実施方法、対象、場所、時期(スケジュール)等具体的に記載して下さい)

※地域特性を活かした企画や今後の展開に広がり期待できる企画など。

③企画の効果

○予算(消費税抜)

円(別添として詳細内訳必須)

○効果把握(アンケートなど) ※企画実施の効果確認は必須です。

④実績(エネルギーに係る過去の活動実績がございましたら具体的に記載して下さい)

※資源エネルギー庁 NPO 等活動整備支援での応募や採択実績等があれば、併せて記載して下さい。

⑤体制(グループの役割分担、窓口、経理などの具体的に、また組織の規約など)

(別添)

令和元年度 NPO 等活動整備事業にかかる予算の詳細

提出年月日：令和元年 月 日

団体名	
所在地	〒
担当者名	
連絡先	TEL: FAX: Eメール:

収入の部

費 目	金額(消費税抜)	積算根拠
自己調達資金		
(会費)		
(参加費)		
(他の助成金)		
NPO 等活動支援金		
合 計		

※他の助成金や補助金などと抱き合わせで活動を行う場合は、当該活動と明確に収支を区分すること。

支出の部

費 目	金額(消費税抜)	積算根拠
謝 金		
交 通 費		
材料(特産品含む)購入費		
器具・備品質料		
会場費		
広報宣伝費		
通 信 費		
保 険 料		
合 計		

令和元年度 NPO 等活動支援事業に関する支援対象費目一覧

一般財団法人 日本立地センター

1. 対象となる費目

立地地域等に根ざして活動いただくことにより地域住民との勉強会や交流会等といった原子力を含むエネルギー等に関する理解促進活動に必要な活動費の支援の支援であり、物品の購入（パソコン、事務調度品、電気製品等）や団体の構成員の人件費は対象外ですので、ご注意ください。

支出

- 謝金（講演会の外部講師への謝金等。）
- 交通費（交流時等のチャーターバス、レンタカーの費用、打ち合わせなどの移動等）
※なお、宿泊費の目安は、シングル 1 室 1 泊／9,500 円程度（都市部満室等で超過する場合は、理由を付記して積算可）、鉄道利用の場合は、指定席代可、グリーン車代不可。
飛行機利用の場合は、極力特定割引やパック等の利用。路線バス等公共機関がある場合は、公共機関を利用し、タクシー利用は公共機関がない場合などで積算ください。
- 材料購入費（消耗品、実験用キット購入等）
- 器具・備品賃料（マイク等のイベント備品等）
（注意）レンタルとする。
- 会議費（勉強会の茶菓代等）
（注意）お弁当の場合は、昼食等をはさむイベントであること。
- 会場費（会議室、ホール、体育館等）
（注意）交流会、講演会などグループが本企画として実施した活動を対象とし、定例会など団体の日常的な会合の会場費は、対象外とする。
- 広報宣伝費（チラシ等の制作印刷、広告、活動記録用写真、資料コピー等）
- 通信費（案内状、アンケート等の発送費等）
- 保険料（イベント等の活動に直接関係するもののみ）

収入

- 自己資金（会費、参加費、他の助成金等の NPO 等活動支援金以外の収入はすべて自己資金とする。）
- 会費・参加費（交通費、食事、体験料、材料、資料代などの一部として徴収する費用の収入）
- 産品支援イベントでの収入
- 他の助成金（他の公的な助成・補助金(助成元を付記する)）
- NPO 等活動支援分（本企画で必要となる支援分）

2. 支払い関係

活動終了後にお支払いしますが、中間払いも可能です。支払い済みの費用が対象とな

りますので、原則、費用の支払いは、支払い後に対応致します。

支払いについては、領収書（講師や協力者の謝金及び交通費の受領書含む）など支出の証拠書類の原紙提出が必要で、費目によっては、領収書の他に利用用途、発送リスト、参加者名簿、印刷に関する2社以上の見積書等も必要となりますので、証憑類の管理と提出（原本を請求書に添付）をお願いします。なお、2社以上の見積書が必要になる費目は、印刷製本費、交通費のうちバス借上費となります。

平成31年度草の根 NPO 等活動支援事業にかかる予算の詳細

提出年月日：令和元年 月 日

団体名	
所在地	〒
活動にかかる予算書（記載例）	
連絡先	TEL: FAX: Eメール:

収入の部

費 目	金額(消費税抜き)	積算根拠
自己調達資金		
(会費)		
(参加費)		
(他の助成金)		
NPO 等活動支援金	¥600,000-	
合 計	¥600,000-	

※他の助成金や補助金などと抱き合わせで活動を行う場合は、当該活動と明確に収支を区分すること。

支出の部

費 目	金額(消費税抜き)	積算根拠
謝 金	¥30,000-	講演者謝金 @30,000
交 通 費	¥120,000-	講演者旅費 @20,000 (JR・航空代等) メンバー打合せ旅費等 2名2回@25,000
材料購入費	¥10,000-	実験キット購入 10個×@1,000-
器具・備品賃料	¥153,000-	見学バス賃料 1台×@150,000- マイク、プロジェクター賃料 一式@3,000-
会場費	¥60,000-	会場借上費 @40,000- 会議費(飲料) 50名×@400-
広報宣伝費	¥70,000-	事後採録記事掲載 @70,000-
通 信 費	¥9,200-	案内チラシ発送 100件×@100-
印刷製本費	¥145,800-	案内チラシ印刷 (A4カラー) 150枚×@300 配布資料印刷 150式×@672
保 険 料	¥2,000-	見学会イベント保険 一式@2,000
合 計	¥600,000-	